

木戸松子「木戸松子書簡」

〔年不詳〕 6月7日

一筆申あけまいらせ候 さやうに久々

此間ハいろく御せわ様御なし

被下くだされま事ありがたくニく難有私事も

つ都合ごふかくへ別つなく帰り候間

御安心あんし被下くだされまいらせ候 此品ハ

御約束むこふ様へ御やくそくいたし

候間御あけ下され度ますまつは

いそき候まゝまたくのちの便りと

申のこし候 めでたく

かしく

六月七日

木戸まつ

おみね様

※変体仮名を平仮名変換し漢字を振ってあります。

敬具